

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

現地に行った際に学んだこと、感じたことをもとに自分がどのようなことを伝えたいかを明確にし、5W1Hを入れて相手により伝わりやすい工夫をしながら書くことを意識しながら新聞を作るということを知った。

又、現地の取材や聞き込みなどの人から聞いた情報は抜かりなく新聞に引用することでより協調性のある新聞記事になると知った。

これらのことを学び、新聞記事がいかに工夫されているのかを知り、その場にいなくても的確な情報を得られるようになっていくことに関心を抱いた。

今回学んだことを生かして、今後の新聞づくりに励んでいきたい。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作ることの大変さが改めて分かった どうやったら、読者にわかりやすく伝わるのかわかった  
新聞記者がどの見出しを大きくするかなどは5W1Hを使っていることを知った

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

もっとも印象に残ったのは、ガマの中に火炎放射をしている写真です。  
熱かっただろうな。痛かっただろうな。想像するだけでゾクゾクします。

また、「島守の塔」を見た時、映画で見たものだと圧倒されました。  
そして、私は「島守の塔」の周りの土や崖？が目に入りました。  
島守の塔までには、コンクリートで整備されていましたが、周りの景色は、何というか  
戦争の風景が想像できる感じでした。緑が一つもなく、土だらけでまだ残っている。  
そんな感じでした。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

- ・新聞をかくうえで大切なことは戦争などのまじめな話がいいと思っていたけど、三好さんの話を聞いてそんな誰でも思いつくようなことを書いてもいい記事はできない、誰ともかぶらないようなトピックを選ぶことでおもしろい記事ができるということが分かった。
- ・修学旅行の写真など場が和めるようにしつつ、記事の書き方を解説してくださったので飽きずに授業を受けることができた。三好さんのメリハリの付け方が上手でさすがだなと思った。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回の神戸新聞社出前授業を聞いて、1番伝えたいことをどうやって伝えるかわかりました。

1番伝えたいことを20文字以内にまとめることで伝えたいことをより明確に伝えることが出来ると学びました。1番伝えたいことは1番印象に残ったことや1番楽しかったことなどを書くといまなびました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回の出前授業で私は、新聞の構成とその工夫について学びました。

小学生の時に夏休みの宿題で新聞のようなものを作ったことがありますが、新聞や教科書を見て、似たような構成で作っていただけでした。

なので、今回の出前授業で新聞の構成の意味、色や字体を変え相手を読みたいと思う見出しの作り方、内容や話を構成する上での土台作りの仕方など、色々なことを学べてよかったです。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて思った事を書きましょう。  
なるほどと思った

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

修学旅行で見たり感じたりしたこと思ったことをどのように新聞に書いたらいいかが分かりました。新聞見出しの書く内容や大事なところは最初のほうに書くということを知ったので修学旅行の事後指導で新聞を書くときに学んだことを思い出して書きたいなと思いました

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

沖縄で作った思い出を振り返るとともに、沖縄戦についてさらに詳しく知ることができて、平和学習をすることができた。話を聞いて、修学旅行ではみんなが楽しむところは楽しみ、平和を学ぶ場では真面目にするようなメリハリをつけれていたなと思った

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作るときには「5W1H」や写真や文字の配置を考えながら構成していかないといけないことが分かりました。私たちはなにも配置などを気にせず普通に新聞を読んでいるけど新聞は神戸新聞や色々な新聞社の人が関わって一つの新聞が出来上がっていることが分かりました。

沖縄で学んだことを三好さんが教えてくれた沖縄の事や新聞についての事を生かして、私たちが普段読んでいる新聞のように作れるようにしたいと思います。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回修学旅行で沖縄に行きました。この修学旅行は、楽しみながらも沖縄の戦争のことについて学ぶためのものでした。修学旅行に行く前から三好さんに来ていただき、沖縄戦のことについていろいろ教えてもらいました。修学旅行から帰ってきて事後指導もあり、そこでも三好さんに修学旅行の振り返りとさらに沖縄のことについてもう一度お話をしてもらいました。修学旅行で学んだことと、三好さんにお話ししていただいたたくさんのお話を忘れず、これからも過ごしていきたいです。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作るときのコツが分かった。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

三好さんの話を聞いて新聞を作るにあたって重要なことをたくさん知ることができました。

相手にどうやったら上手く伝えられるか工夫して作ろうと思いました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

後世にも、ここでの戦争の記録などを新聞で語り継ぎ、風化させないことが重要だとおもった。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の書き方や、組み合わせなどを、分かりやすく教えてくださったので、そのことを生かして新聞づくりをしたいなと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を書くのは難しいことだけど誰もが見やすい自分のオリジナルの新聞ができたらいいなと思いました  
三好さんが言っていた題名は大きくするというを生かしていきたいと思いました新聞ぽくなるように教えてもらったことをしっかりまとめて書いていけたらいいと思いました

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

三好さんの話を聞いて、記事を作るうえで最も大切だといえることは「受け取り手の気持ち」だと思いました。例えば、本文の内容に現地の人言葉や、自分の考えや思いなどを入れることで読んだ人から共感を得やすくなります。また、この出前授業で記事において見出しは大切なものだと思いました。見出しというのはただでさえ文字が多い本文を読みたいと思わせたり、興味を持ってもらうきっかけとなるものです。なので見出しは人の目の付きやすいところに設置し、内容を簡単にしすぎるのではなく適度にかみ砕くことが必要だと思いました。

私たちは修学旅行の調べ学習を経て、沖縄の文化や伝統などの楽しくて平和な一面はもちろん、沖縄の苦しく、悲惨なものも身をもって学ぶことができました。調べていく中で胸が締め付けられるような気持ちになったりもしました。ですが私たちは戦争を経験した方々と同じ時を生きた最後の世代です。なのでそういった苦しい思い出も、こういった記事の作り方などを活用して、後世に伝えていくことが大切だと思いました。その人数が少なくてもこの話が波紋のように広がっていけばいいなと思います。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

神戸新聞記者の出前授業を受けて沖縄戦のあった沖縄の事や修学旅行で行ったブルーフィールドやかでな等の未だに残っている元戦場だったり今はアメリカ軍の軍事基地になり騒音問題になるほどの大きさ(100db)を拝見して十数年前の何万人も何十万人も一瞬にして亡くなるという悲劇があった無害で何の罪にも問われていないような人々が一斉にして燃え、撃たれ、窒息し、などのたくさんの苦しめられる殺害の仕方です。多くの方が犠牲になった地の話を改めて知りすごく虚しくなりました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄戦は80年前のことだけど、忘れてはいけないことだなと思いました。

短い文章で伝えたいことを書くということは新聞を書くうえでとても大切なことだけど難しいことだなと思いました。

修学旅行に行く前から平和記念公園の写真などを見ていたけど実際に見に行くのと写真で見るのでは見方が変わるなと思いました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

ミヨシさんには、沖縄に修学旅行に行く前にも来てもらって、その時に、現地の人に話を聞いたり、現地の人のお話を聞いたりするときは、、自分自身がきちんとした態度、姿勢、目線でなければならないと教えてもらい、修学旅行で、沖縄ワールドに行ったときに、そのことを実行できたのでよかったなと思います。

ミヨシさんは、途中、いろんな生徒に「修学旅行で楽しかったことは何ですか？」と聞いていて、みんなそれぞれ、「海」「ホテル」「国際通り」など、さまざまな回答をしていましたが、私は、アメリカンビレッジが一番楽しかったです。

ミヨシさんは取材になれている方だから、簡単に説明しているけれど、実際にきちんとした態度を意識して、現地の人に話を聞くのは、書くことも同時に行わなければならないので、難しかったです。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞には様々な工夫がされていることが分かりました。特に新しい情報が入ってきたときにその情報を入れられるようにしていることに驚きました。ただ記事をまとめているだけでなく情報が伝わりやすいように見出しが工夫されていたりしていることを知ってすごいなと感じました。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

・三好さんの話を聞いて新聞を見えやすくするために大きさ・場所など色々なことを工夫していて次自分たちが新聞を作るときには今回聞いた重要な点を抑えて誰がみても見やすい新聞作りに励めるよう、頑張っていきたいと思いました

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

みんなとは違う自分の個性を生かした見出しや、記事を作ることが大切だと分かった。また、情報を相手に細かく正確に伝えることができる5W1Hという伝え方があることを知った。自分が修学旅行に行って一番伝えたいことに見出しをつけるというのが難しかったが、シンプルなものが伝わりやすいことが分かった。また、伝えたいことを強調するために色を使うことも知った。いつも毎朝届く新聞にこれだけの手間があるということを知って記者の仕事は大変だなと思うと同時にすごいと思った。新聞記事を書くのは初めてだけどこれらの教えてもらったことを使って書いていこうと思った。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回の出前授業では、新聞の作り方などを知ることができました。

所々に修学旅行の写真があって一週間ぐらいしかたっていなかったけどなつかしいなとおもいました  
教えてくれた人は三回ぐらい来てて、沖縄の戦争時代の地上戦についていろいろと知ることができたと思います。

少し前にも不発弾が爆発してけがをしたというニュースがありまだまだ、危険なんだと思いました  
しっかり新聞を作りたいです

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

「新聞みたいな感じでレポートを作成してもらおう。」と言われたときはどうやったらいいんだろうと不安と心配の気持ちでいっぱいでした。でも三宅さんがまた来てくれてコツを教えてくださいと少し安心することができました。レポート作成では三好さんが「見てほしいところは字を大きくしたりして目立たせると読む人はここを読んでほしいんだなということがひと目でわかる。」とおっしゃったときは確かにと思いました。三好さんが教えてくれたことを活かしてレポートを作成したいと思います。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

神戸新聞の出前授業で話を聞いて、新聞の構成、新聞の書き方、新聞のつくり方など様々なことが分かった。今まで意識して新聞を読んだことがなかったけど、今回の授業を通して、作っている側のことを考えながら読むと、違ったことが感じられて興味深かった。自分が新聞を作るとなると、毎日新聞を作るということはすごいことだなと思った。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞は記事を書く際に、見出しの内容や記事の配置などの細かいところまで工夫されていると分かった。また、緊急で記事を書き直すときにすぐに変えられるようになっていることも初めて知った。見出しにはもっとも伝えたいことを書くことや、5W1Hをまとめることが大切だと分かったので、これからは文章をまとめるときに今日習ったことを生かして書けるようにしたい。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を書くときは5W1Hを意識して書くと良いと分かった。でも5Wはだいたい他の人と同じになって、1Hもありきたりな事を書いてしまうと他の人とほとんど同じ文章、内容になってしまう。だから、他の人とおなじにならないようにその時自分が感じたことや他の人は気づいてなさそうだなと思うことなど、自分オリジナルの新聞を作ることが大切だと分かった。

これから新聞を作る時はそういうことを意識していきたいです。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

私の家は新聞を取っていないので、新聞社の人がどんな工夫をしているのか知りませんでした。最新の情報に書き換えられるように余白をあけることは、読み手にいつも最新の情報を届けたいという気持ちが伝わってきました。そして、インパクトのある見出しを入れたり、横書きや縦書きなど、書き方を変えることで、読み手に飽きない記事になっていたり、読み手の気持ちを考える精神がすごく伝わってきて、祖母の家などにある神戸新聞を読んでみようという興味がわきました。これからインタビューや新聞記事を作ることになったら、今回の話を思い出して読み手に分かりやすく伝わり、興味を持ってもらえるような記事にできるようにしたいと思います。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の事前指導をして新聞の書き方を詳しく知る事が出来たし、新聞についての知識を知ることが出来たので良かったです

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の書き方を学びました。このことを、沖縄新聞を書くときに生かそうと思いました。下↓

- ・5W1H(いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように)
- ・コマ割りの仕方、重要さ
- ・見出しで読むか読まないかが決まる。
- ・

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

ほかの人と内容が被らないように新聞を作るために、見出しをわかりやすくしたり、疑問形にしてはいけないことやどんな写真を使うかなどで人とは違った新聞に出来る工夫を学びました。

新聞を作るのに、何を自分が書きたいかを考えて誰が読んでもわかるように、解説を加えたりするのが大事だと思った。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞で内容を深く短く理解しやすくするのは難しいことに気づいた。

けれど、それも5W1Hや配置、見出しを上手く使ったり、作れば新聞を作りやすいということが話を聞いて分かった

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

5W1Hを使うことによって、情報伝達の正確さや  
効率を向上させることができると学んだ

読者が記事を見て疑問が残らないような新聞作りが大事だと思うが、そのためには、  
6つの疑問をあらわにすることによって解決すると思う。

人と被らないことを求められる新聞は、ただくわしく文だけ載せても、

人とはかぶらないかもしれないが、

読者が飽きる記事になってしまう。そこで、自分らしい、

オリジナリティーを出すことによって、

ほかの人とはかぶらず、読者が飽きない新聞になると分かった。

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞書くことやどうやって書けばいいかがよくわかりました。僕は沖縄の建造物について書こうと思っていましたが、戦後なぜそういう建築になったかみたいに歴史と関連図けて書いたら面白いのではないかと思いました。なので今回聞いたことをもとにクオリティの高い新聞を作りたいです。また図や絵も工夫して入れたいです。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

話を聞いて新聞の難しさや題名にもこだわって人を寄せ付けるテクニックがあることが分かった

新聞は題名がとにかく大事という事が分かった

ひとが新聞を一目見て面白そうとなる方法を教えてもらった

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の書くときのこつが分かった。

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

- ・沖縄の地上戦のことを改めて振り返ることができました。修学旅行が終わって楽しいことだけを振り返るのではなく、沖縄の戦争のこともしっかり覚えていきたいです。
- ・新聞を作成するときに、自分が素直に思った感想などをかき、絶対伝えたい大事なところを考えて厳選して作っていきたいです。

めあて: 神戸新聞社 出前授業の授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を書くときは、資料を載せてその資料について文章を書く。  
文章の内容は、いつ、どこで、誰が、何をして、どうしたか  
のように詳しく書くことを学んだ。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

オリジナルの新聞を作るために、どんな見出しにしたらいいのかとか、文字の大きさによって、どこが重要なのかや、ぱっと見ただけでおもしろそうとかが分かるなどのことを教えてもらいました。

自分で文章を考えてそれを、文字に写すのが苦手で、今回修学旅行の新聞を作ることになって、あんなほんものの、新聞みたいなのを作れるかなー、って不安です。

でも、三好さんから教えてもらったことを思い出しながら、頑張って作っていこうと思います。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう

新聞を書くには、新聞の構造を端から端まで理解して、どこにどのような大きさをどのような形で文字を置かずかしっかりと考えなければいけないことに気づいた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄は戦争のせいで米軍による今も続く被害があったりするけどどんどん元の沖縄に戻っていることが分かった。新聞は全部同じだと思っていたけど見出しの位置が違ったりすることで印象が変わることが分かった。新聞はほとんど内容ができていても見出しや配置を変えることができるということが分かった。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

※は出前授業を終えて新聞の書き方がわかりました

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の作り方や、レイアウトの例などが見れてこんな感じにしようというイメージが少し湧いた。見出しには、1文でどんな内容かが伝わるような見出しにすると良いと言っていたから、その記事に合った見出しを考えて入れようと思った。

記事を書くときに「5W1H」を意識して作りたいと思った。特に「Why」と「How」が大事と言っていたので、その2つを具体的説明した伝わりやすい文にしようと思った。

本文は、最初に結論、その後に結論についての説明を入れた方がいいということが知らなかったから、知れてよかったなと思うし、実際に作る新聞にもこのことを入れて作りたいと思った。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作るときには、伝えたいことを先に書く わかりやすいように短めの文章で書く  
新聞は、何を伝えたいかよりどう伝えるかが大事になってくると思う

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

タイトルや写真を目立たせたりすることで、見やすくなる新聞になることが分かった。  
5W1Hを意識して、記事を書くようにする。現地の人言葉をできるだけそのまま記事に書く。  
沖縄の楽しさとでも戦争の怖さもどっちも書けるような記事にしたい。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

神戸新聞社の出前授業を聞いて考えたことは新聞を書く時にはいろいろな工夫があって、突然のスクープがあったりしたらすぐに書き足せるようにしていたりいらぬところを消したりして書いていて意外と新聞を書く時にも工夫していることがわかりました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作っている人たちは、毎回あのよう到一个一个を考えて工夫して書いていることを知ってただただ写真や文字を書いているだけじゃないからすごいと感じた

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

普段学べないことこの出前授業で学べて、自分の中でもよい経験になったし、これからも聞いたことを生かしていきたいです。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞の作り方のコツであったり大切なことなどを教えてもらったので、新聞を作るときに言われたことを意識しながら修学旅行で学んだこと楽しかったことなどを自分なりにきれいに作れるようにしたいなとおもいました

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

修学旅行の探求学習で新聞を作るけど、初めてのことだからどうすればいいのかわかっていなかったから、神戸新聞社の人の話を聞いて5w1hとかの新聞を作る時の基本を知ることができた。

この聞いたことを活かしていい新聞を作りたいです。



めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞をどのように書くかよく分かった。  
他の人達とはかぶらないようにオリジナルの新聞にしたいなと思いました。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

- ・新聞を作る時に、はじめの方にいちばんの記事を載せると間違えたときに直すのが簡単になる。
- ・いちばんの記事は大きく載せると目立つ。
- ・5W1H(いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように)
- ・写真の大きさを考える。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

出前授業を終えて新聞を作るときにどんなことを気を付けて中心に考えて書けばいいかわかった。  
新聞を作るときに工夫すること、5w1Hを知ることができた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄戦のことなどについてもっと深く考えようと思った。

新聞記事の作り方などを教えてくださって新聞に興味があった。

沖縄戦が終わってもアメリカ軍などがいることを改めて知った。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

実際に行って、事後学習で沖縄は大変な思いをしてここまで来たんだなと感じた

新聞を作るときに実際に見たこと、聞いたこと、感じたことをありのままに書きたいと思った

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞書くためにはいろいろな工夫がされているところなんだと思った。

5W1Hみたいなのを一つの記事にまとめることが大切なことだと思った。

時短で見るために結果だけを先に見出しにおいて細かい文字で詳細を書くことも新聞を作るうえでの工夫なのではないのかなあと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞にはいろいろな工夫があり、常に読者に読みやすいようにしていて凄いと感じた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

神戸新聞出前授業を終えて、修学旅行の振り返りをし相手に伝える方法を学びました。

出前授業を通して沖縄の新聞で自分たちが学んできたことを綺麗にまとめようと思いました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作るには記者さんたちの工夫や苦勞がたくさんあって出来上がったものなんだなと思いました。私が一番印象に残ったのは「締め切りの時間が違うから新しい情報を新聞に載せるのは大変なことだけど、大きい見出しと写真を変えるだけで新しいニュースを新聞に載せることができる」と三好さんが言ったことです。私はそれを聞いて昔からあった「わかりやすくしたほうがいい。」「製作時間は減らしたほうがいい。」などの意見を取り入れて今の方式が取り入れられるようになったんじゃないのかなと考えます。だから私は工夫や苦勞の上に成り立っているのが、今のわかりやすく読みやすい新聞なのかなと思います。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄は国際通りやアメリカンビレッジなどの楽しい場所がいっぱいあるけど、それよりも米軍基地の広さが大きく騒音問題など戦争の影響がまだ出ていることを知りました

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

テーマを決めて楽しく沖縄の新聞を書きたいと思いました

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。  
平和記念公園の資料館や嘉手納基地の戦闘機を実際に見て学んだことを  
自分の言葉で考えて書きたいと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄の修学旅行の振り返りもできたし、印象に残ったものを考えられたのが楽しかったです。

また、楽しいだけでなく、沖縄戦についても改めて振り返ることができました。

そしてこれからつくる新聞形式のまとめのヒントをたくさんもらうことができたので、ほかの人と被らない新聞の内容を作れるよう、頑張ろうと思います。

見やすく、わかりやすい新聞には、たくさんの工夫があって、レイアウトや字の太さ、大きさが考えられているのだなと分かりました。

## めあて：神戸新聞社 出前授業で感じたこと

### 【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回の出前授業で、短い文章で手短かに相手に伝えることがとても難しいな思いました。

伝えたいことがとてもあり、30文字以上になりました。30文字以上になったということは、私が今回の沖縄で色々、大切なことを学んだということになります。新聞を作るときは三好さんがに教えてもらったことを生かしていきたいと思います。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞は私が思っていたよりもたくさんまとめることがあっておどろきました。

見出しの工夫など要約をしたりすると見え方も変わってくるのが分かりました。

出前授業の話を聞いて修学旅行に行って何を学んできたかを考えて分かりやすく、そして周りとは被らないような記事を作りたいです。「いつ」「どこで」「誰が」「何を」「なぜ」「どのように」という5W1hを意識して新聞を作りたいです。

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を作るときは、まずレイアウトが大事だということが分かった。一番伝えたい内容をどこに書くのか、その大きさはどうか、別の記事をうまく入れられているかなどを意識することで、読者の目を引き、興味を示してもらえる。なので、見出しの内容や記事の配置などを工夫して、見た瞬間読みたくなるような記事を作れたらよいと思う。記事の内容は、5W1H(whenいつ、whoだれが、whereどこで、whatなにを、whyなぜ、howどのように)を書いて、読者により詳しく、わかりやすく伝えたいことが伝わるようにしたいです。しかし、それをうまくつくるのは難しいのだろうと思った。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞を書くのはポイントをおさえてかくと楽にかけると知った。例えば5W1Hを意識して書いたりすることだと気づいた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄の事前指導は何回かやってきたけど一番正確で分かりやすいのは神戸新聞だった。前回聞いた時も、パワーポイントがすごくわかりやすかったから僕達の為にいろいろ時間をかけてきていることがわかった。神戸新聞の人たちのおかげで沖縄がどういう場所なのかがよく分かった。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

私は沖縄の修学旅行で楽しんだこともたくさんあったし戦争についてもたくさん学べたということを神戸新聞の出前授業で改めて感じることができました。新聞の書き方についてもしれたしその書き方はとても分かりやすかったので、私も新聞を書く時があったらその書き方を使って分かりやすく書けたらいいと思いました。私は新聞をめったに読まないし、小学校の頃に何回か書いたことがあるくらいなので何も分からなかったけど出前授業でよく知れることができてよかったです。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄に行って勉強したことをその時だけではなくこれからも戦争の話などを伝えていくことが大切だと思った

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

新聞はどれだけ人の目を奪えるかが重要だと思った。新聞はコンビニとかでも隣において売られることが多いと思う。なので最初の段階で見出しやインパクトでどっちを見たいかを消費者の方が決めると思うので見出しや配置なども目に残るもの最初見たときに読みたいなと思ってもらえるような新聞にしたいと思った。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

修学旅行を写真と共に振り返りながら  
学習の目的を改めてもう一度考えることが出来たのでよかったです。  
新聞を作るときのポイントを確認できたので  
事後学習をするときに活かしたいと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

神戸新聞社出前授業の話を終えて、新聞は初めに結論を書いて、その後に説明を書くということや問いではなく答えを意識して話すことも大切だということを知ることができました。また、記事の写真は適量で、上か真ん中の方に貼るといいこともしることができました。私も新聞を作る機会があったときは、具体的でディテールを意識したりして」、良い新聞を作ることができたらいいなと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう

新聞の作り方見出しの作り方をしっかり勉強できた、沖縄に修学旅行に行って学べなかったことを神戸新聞の出前授業で知れた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

三好さんの話を聞いて、新聞の作り方とか一切知らなかったしこういう技術とかもあるんだなと思いました。結論を最初に書くとか縦と横の文章をまぜるのも効果的なんだなと思いました。ぼくは文章を書くときにあまり伝わりやすく書けなくて苦手だったけれど新聞を書く時のコツや技術を聞いてなんか見えやすく読みやすいような新聞が作れそうだなと思いました。

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。  
三好さんの講演を聞いて、匂いや景色などの目を閉じて感じた五感を混ぜながら記事を書くときよいというお話をされていることが印象的でした。沖縄戦の経緯や資料館の詳細を書くのはインターネットで調べれば同じ内容が出てくるため、どのようにすれば直接現地に行って調べた文とインターネットの文を差別化できるだろうと思っていましたが、自分で感じた雰囲気や直感を書き出しや文末に入れることでオリジナル性が出るのだということを学び、事後学習で活用していきたいと考えた。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄へ修学旅行に行ってきた、改めてどういことが思い出になったりだとか、沖縄の歴史を勉強できたと思いました。三好さんの説明はいつも分かりやすいので神戸新聞社出前授業があるたび沖縄の歴史がより理解できました。また有野中学校で出前授業をしてほしいです

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

私は今回の神戸新聞出前授業を終えて、新聞は現代社会において欠かせない情報源であり、社会で、新聞は重要な役割だということを知ることができました。インターネット時代においても、新聞を読むことで、様々なメリットを得ることが出来ることも知れました。これからは、新聞の役割と重要性について考えて、新聞を有効活用していけたらいいなと思います。

めあて:神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

内容や話が深い新聞を書くためには、何事にも「疑問を持つ」ことが大事だとわかりました。特に「5W1H」を意識すると、より内容がある深いことを書けるともわかりました。疑問を持ったうえで、インタビューをすると、相手側も話しやすく好印象を残せることがわかりました。今までで教えてもらったことは、今後も活かせるとかせると思うので、習ったことを思い出してたくさん活用していきたいです。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

今回の話を聞いて新聞の見出しのことや写真のことを詳しく知ることができました。

→見出しは3つまでで10数字で問いではなく答えを書くこと

→本文は先にキーワードを出しておいて見出しを書いて余ったところに書く。また、写真もほどほどに加える  
本文では【5w1h】いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのようにという言葉を使いながら書いていきたいと思いました

また、グループワークもあったし画面を使って説明してくださったのでわかりやすくてメモしやすかったです

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

先日の神戸新聞の出前授業は僕たちがこれから修学旅行の新聞を作成する際にとっても役立つものでした。記事の配置の仕方、文字の大きさ、書き出し、内容のまとめ方、どれもこれも作る時に欠かせないものです。今回の出前授業で学んだことを生かして、誰にでも内容がよく伝わる新聞をつくろうと思います。僕も日ごろからできるだけ新聞を読んで、見聞を深めようと思います。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

自分が修学旅行で学んできたことや分かったことを、どう工夫して新聞を書いたら読んでいる人により分かりやすく伝わるのかを考えて新聞にまとめていきたい。

「4WH」を使って自分なりにまとめる！

## 【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて  
考えたことを書きましょう。

戦争のことを深く知れた。自分は関係ないと思  
っていたけど戦争のことを知ろうと思った

。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄で何を学んだか、それをどうやって新聞にするかを聞いて修学旅行の沖縄戦の後を思い出しました。それを新聞にするのは難しい事ですが、タイトルと内容を簡潔にまとめ、何を伝えたらいいかを教えてくださいました。

ですが、県外の自分たちでも沖縄戦争の悲惨さを伝えることができるのでしょうか。伝えやすくするにはどうすればいいか、考えさせられました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出の出前授業を聞いて

自分たちが沖縄に行って学んだことを神戸新聞の人に聞いたようにうまくまとめ、自分たちがどのようなことを学んだのか伝える。

修学旅行前に聞いた事を意識してメモを取れたから次はうまくまとめられるように頑張りたい。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

沖縄で戦争があったことを知って実際に沖縄に行って見たり聞いたりしたことで戦争がどんなに悲惨かということも分かったし二度と同じ過ちを犯さないようにしようと思った。でも同じ過ちを繰り返すのは自分たちでどうすれば同じ過ちを繰り返さないかを考え、今生きている私たちが語り継いでいかなければならないなと思いました。

今生きていることや家族と話せていることは当たり前じゃなくて感謝して毎日過ごしていきたいと思いました

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

自分で調べるより人の話を聞いた方がよく理解することができました。たくさんのスライドを使って説明してくださったのでとても分かりやすかったです。沖縄の歴史を深く知ることができたので、今後の学習につなげていけたらと思います。また三好さんの話を聞く機会があればいいなと思いました。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

【問】

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

〈三好さんの話を聞いて〉

私は三好さんの話の中で新聞記者として他と同じ内容でも具体的に書き、  
違う新聞を作るということが心に残りました。

今まで感想をいうときに前の人と感じたことが同じで同じ感想を言うことがあったけど

これからは同じ内容でも自分の言葉で、それにプラスしてその時に感じたことをもっと具体的に話せるように  
したいと思いました。

めあて：神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

新聞を、書く時に、大切なことが、よく分かった。次、新聞に書くとき大切なことをしっかりと意識して、みんなが見ようとするしぶんをかきたい。

めあて: 神戸新聞社 出前授業で授業で感じたこと

**【問】**

今日の神戸新聞社出前授業の話を終えて考えたことを書きましょう。

二回目の神戸新聞の出前授業で一回目に言われた記事を書く上で大切なことを思い出せたのでこれから記事を書くときに活かしていきたい。